



泉南中だより

【教育目標】共に学び、よく考える人に
自ら律し、思いやりのある人に
心身を鍛え、健康な人に

令和3年11月
杉並区立泉南中学校

成長するきっかけ

副校長 渋谷 里美

10月15日（金）に墨田区の中学校と本校の3年A組で、社会科のオンライン授業を実施しました。取り組んだ内容は、それぞれの地域の特徴と課題や対策を事前に考えてまとめ、相手校と本校が交互に発表し合うものでした。事前に自分たちの住んでいる杉並区や方南町及び堀ノ内地区の実態調査、生徒に向けたアンケートを実施し、発表に盛り込んでいました。その中で4つのグループが発表したものを紹介します。



墨田区の中学校の授業風景
(モニター内で発表しているのが泉南中生)

①高齢者と繋がる街	課題 ⇒世代を超えた交流の機会が少ない。 居住者の5人に1人が高齢者。 対策 ⇒若者との共通イベントの開催。
②交通面の問題	課題 ⇒歩道が狭い。 自転車置き場に停めない人が多い。 対策 ⇒車道を自転車が通る。 新たな自転車置き場を設置。
③愛される街づくり	課題 ⇒商店街にベンチがない。店頭の自転車につまずく。 商店街の活性化 対策 ⇒ベンチや駐輪場の設置。 人気のある新しい店舗の誘致。
④障がい者支援	課題 ⇒点字ブロック上に自転車等が置かれて歩けない。 対策 ⇒点字ブロック上に、ステッカーを貼り注意喚起。

特に感心したのは④のステッカーでした。これは自分たちで文言を加え、どこに貼ったら効果的か様々検証をしました。また、③の新しい店舗が商店街に誘致されれば、若者も集まるのではないかと考えたアイデアは地域の課題を自分事として置き換え、地域に貢献することや還元ができることを提言していました。多くの地域の方が関心をもたれ、さらに発展していけたら、循環型の地域活性化に繋がるのではないのでしょうか。授業から始まる身近な地域を題材とした思考を深める取組が、生徒の“成長するきっかけ”となりました。

この授業は、まず個人で考え、グループで相談してより良いものにしていきました。話し合いを重ねることで、主体的に学習に取り組む態度が育ちました。14～15歳の考えたアイデアは地域の課題を自分事として置き換え、地域に貢献することや還元ができることを提言していました。多くの地域の方が関心をもたれ、さらに発展していけたら、循環型の地域活性化に繋がるのではないのでしょうか。授業から始まる身近な地域を題材とした思考を深める取組が、生徒の“成長するきっかけ”となりました。





〔 生徒朝礼・認証式 〕
10月4日（月）、担任の先生から後期の委員へ認証状が手渡されました。

〔 避難訓練 〕
10月8日（金）、火災を想定して実施しました。

〔 授業の様子（3年生） 〕
グループで試験官と受験者役に分かれ、交代で面接練習を実施しました。



〔 校内研究授業 〕
10月13日（水）タブレットPC、ロイロノートを活用した校内研究授業を実施しました。（写真は体育の様子）

〔 第2回進路説明会 〕
3年生を対象に進路説明会を実施しました。



〔 全校朝礼 〕
10月18日（月）、久しぶりに体育館で全校朝礼を実施しました。

〔 議案書討議 〕
生徒総会に向けてクラス討議を実施しました。

〔 理科教室（3年生） 〕
移動式プラネタリウムで、秋の星空と太陽について学習しました。

〔 11・12月の主な予定 〕

日	曜	内容	日	曜	内容
10 ~16	水~火	考査前補習教室	22	月	専門委員会
15	月	生徒朝礼	25	木	中央委員会 小学校部活動体験
17	水	期末考査	29	月	小学校部活動体験
18	木	期末考査	30	火	小学校部活動体験
19	金	期末考査	12/3 ~10	金~金	三者面談（全学年）